

学年会・学年経営をする上での困難点、問題点の中で、小・中学校とも一致してあげている項目が「時間の不足」であるという現実の問題の解決になる——ということの外に、組織を明確にし、運営を適切にするためにも、勤務時間を有効に使い、経営上必要な時間と場を設定するということは、合理的な経営の一つの視点であると思うからである。

なお、規模別分析は表3-3による。

表3-3 規模別による学年会開催の機会

項目 学校 型	放 課 後		時間の中で特定の時間を設ける		そ の 他	
	小	中	小	中	小	中
a 型	88%	55%	6%	40%	6%	5%
b 型	83	68	14	23	3	9
c 型	73	77	27	0	0	23
d 型	82	100	16	0	2	0

「その他」の項には、昼休み、15分の休息時間があげられている。

(3) 回 数

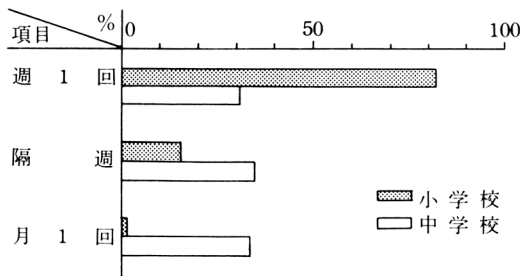


図3-4 学年会開催の回数

表3-5 規模別による学年会開催の回数

項目 学校 型	週 1 回		隔 週		月 1 回	
	小	中	小	中	小	中
a 型	83%	41%	11%	32%	6%	27%
b 型	89	23	11	35	0	42
c 型	91	31	6	38	3	31
d 型	89	0	11	60	0	40

(4) 所用時間

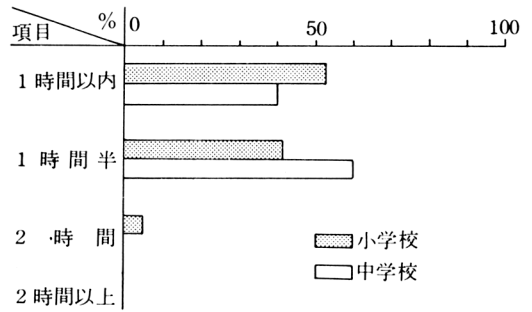


図3-6 学年会の所用時間

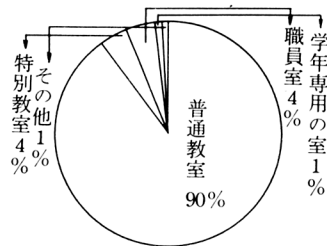
表3-7 規模別による学年会の所用時間

項目 学校 型	1時間以内		1時間半		2時間		2時間以上	
	小	中	小	中	小	中	小	中
a 型	78%	64%	22%	27%	0%	8%	0%	0%
b 型	53	68	39	26	8	6	0	0
c 型	48	54	52	46	0	0	0	0
d 型	22	40	56	60	22	0	0	0

(図3-6, 表3-7は4・5・6月の3ヶ月間の平均の時間)

(5) 場 所

① 小学校



② 中学校

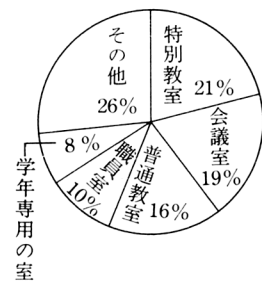


図3-8 学年会に使用する場所

4. 学年会の内容

各学校で、実際にはどのような事項が学年会